

2009Jリーグ U-13 公募要項

1. 参加の条件

- 1-1. 試合出場機会の少ないU-13年代を中心とした選手の育成、強化をねらいとして参加すること
- 1-2. 運営について
 - ①本リーグは自主運営となるため、参加チームが当該試合の運営ができること。
 - ②試合は、原則としてホーム&アウェイで行うので、参加チームが該当する試合数の会場を確実に提供できること。
 - ③試合会場は、原則として天然芝か人工芝グラウンドとする。ただし、雨天でも使用可能であり、かつ選手のパフォーマンスを発揮できる会場であれば、クレーグラウンドでも可とする。
- 1-3. 選手・指導者について
 - ①参加チームは協会に登録していること。
 - ②選手は協会の登録選手であり、選手証を有していること。
 - ③参加チームは②の登録選手を11人以上有していること。
 - ④参加チームの選手・指導者が傷害保険に加入していること。
 - ⑤選手のユニフォームは、原則として協会のユニフォーム規定に沿い用意すること。
 - ⑥ベンチには成人の指導者が1名以上いること。また、その指導者は有資格者が望ましい。
 - ⑦リーグ戦参加に必要な費用を自チームにて負担できること。
- 1-4. 審判員について
 - ①審判は、有資格者であること。3種以上の年代の試合経験があることが望ましい。
 - ②当該試合に対応できる審判数を派遣できること。
- 1-5. 競技レベルについて
 - ①拮抗した試合を確保するために競技レベルを考慮する。

2. 申込手続き

別紙「2009JリーグU-13申込手続き一覧」参照

3. 新規参加チーム確定

- 3-1. 参加条件を満たしたチームについて協会およびJリーグにて審議し、2008年12月末までに、新規参加チームを確定し、当該チームへ連絡をする。

以上

財団法人 日本サッカー協会

社団法人 日本プロサッカーリーグ